

【暮らす】施策の柱20

①予算事業名	離島対策支援事業	予算科目	4-2-1-6			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	ゴミ処理施設の整備	
②担当部課名	環境保全課	事業実施 (予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	ゴミのない島づくり 施作の柱20-5	
③事業内容	民間産廃物業者の廃自動車の当該処理に係る輸送支援事業。							
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a)国庫	1,715,000	1,464,000	1,562,000	1,562,000	1,562,000	
		(b)県費						
		(c)地方債等						
		(d)一般財源						
	計(a~d)	1,715,000	1,464,000	1,562,000	1,562,000	1,562,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称	離島対策支援事業出えん金		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	民間産廃物業者の廃自動車の島外処理に係る輸送支援事業。						
	平成31年度	民間産廃物業者の廃自動車の島外処理に係る輸送支援事業。						
	平成32年度	民間産廃物業者の廃自動車の島外処理に係る輸送支援事業。						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	廃自動車島外搬出台数	目標	()	(370台)	(300台)	(250台)	(150台)	
		実績		280台				
		目標	()	()	()	()	()	
		実績						
事業 成果 効果 等果	島内廃自動車の不法投棄が減少傾向に思われる、また長期保管管理等の台数が横ばいで保たれている状況で事業効果、成果は表れている。引き続き事業を推進することによって、島内の廃自動車を適正に処理することが美化推進活動のもつながることで、引き続き推進する。							
⑧写真及び図面								